

埼玉立命

立命館大学埼玉県校友会

第14号 THE SAITAMA RITS

2003年8月1日発行

編集人 ●「埼玉立命」編集委員会

発行人 ●立命館大学埼玉県校友会

発行所 ●〒343-0023

埼玉県越谷市東越谷9-53
越谷司法ビル

TEL 048(963)2108

FAX 048(963)2147

感動、感激の日々新たに 交流深め親睦をはかつて

埼玉県校友会々長 西垣義明



校友の皆さん、年始めに立命館サークルがライスポウルで全国制覇して、好スタートを切りました。この感動、感激を抱いて母校

のこの勢いに乗ってわれわれ校友も、大いに張り切りましょう。昨年は、埼玉立命のホームページを立ち上げました。おそらく、アクセス数は1万件を超えているでしょう。ホームページを通じて、校友間の横のつながりをさらに広げて、相互にコミュニケーション、連絡をとり親睦を図りまし



なごやかな交流親和——心弾む楽しいひととき

よう。そのためにもホームページを大いに活用してもらいたいものです。ホームページは <http://rits-saitama.kjiban.jp/index.html> です。埼玉県校友会が発足して早14年になります。来年は、15周年で、記念となる年ですので、素晴らしい記念行事を行いたいと考えています。皆さまのいい考え、アイデアがありましたら、ぜひ教えてください。

また、校友数も、約2,300人を超える状況です。Eメールやホームページを大いに利用して、より密接な校友関係を築いていく必要があるかと思われれます。趣味の会などありましたら、連絡ください。今年こそ、埼玉県校友会の活性化の年としたいと思いますので、どんなことでも、いつでも、お気軽に連絡ください。来たる9月7日(日)午前11時から埼玉県校友会の総会、懇親会を開催しますので、ぜひご参加ください。参加して、いろいろな校友と知り合い、横の関係の広がりを多くし、今後の生活、活動にいかして大いに昔のこと、これからのことを語り合いましょ。

第14回総会と懇親会のご案内

第14回総会と懇親会を開催いたします。万象お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 九月七日(日) 午前十一時～午後三時

場所 浦和東武ホテル(電話〇四八・八二五・四七二)

さいたま市浦和仲町二丁目一九(JR浦和駅徒歩7分)

議題 事業報告・計画、歳入歳出報告・予算案

会費 男性 七,〇〇〇円(十年会費 三,〇〇〇円)

女性 五,〇〇〇円(十年会費 三,〇〇〇円)

新卒者(平成14、15年卒) 三,〇〇〇円

家族同伴 三,〇〇〇円

総会は大学関係の来賓挨拶をはじめ、年度行事、会計報告。また、ワークショップタイムを設けて講演。後半の懇親会は、多彩なアトラクションを予定しています。

平成十五年八月

立命館大学埼玉県校友会

文化都市「浦和」

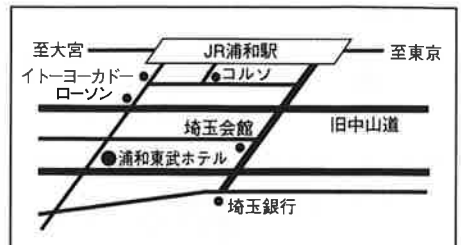
浦和東武ホテルは、この地にふさわしい風格をそなえたハイクオリティ・ホテルです。



浦和東武ホテル

〒330-0062 さいたま市浦和仲町2-16-9

ご予約・お問い合わせは TEL.048-825-4711
<http://www.tobu.co.jp/hotel/urawa>



西支部

新たな息吹にふれて

沖田小百合 一平13文一



渋谷の東京女学館にいた時から、京都に行ってみたくと思って

攻めました。京都に住んでまず印象的だったのは、広大な関東では見ることができない山に囲まれているという古都ならではの風景でした。

学生時代はそれなりに勉強と青春を謳歌しました。親には経済的負担をかけたが、意義のある四年間だったと自負し、立命館に学んだことに大きな誇りを持っています。大学を卒業し、京都からまた東京へ戻り、就職。あわただしい毎日。勤め先の情報企画会社は神田神保町にあり、周囲の古書街巡りは楽しいひとときでしたが、仕事になるともう休日返上の多忙でヘトヘトだった二年間。それで、今はちよつと充足期間を設けているところですよ。

その間、東京校友会の総会や埼玉県校友会に出席し、また新たな立命館の息吹に触れてきました。恩師の西川富雄先生が哲学同窓会を通じて、紹介してくださった先輩諸兄姉と、すぐ打ちとけることができたのも大きな収穫だったと思っています。躍進発展する母校のめざましさ、校友の皆さんの活躍も印象的です。校友会の集まりには、平成卒業生が少ないのはちよつと淋しい気持ちになることもありますが、立命人として参加し、熱い輪を作っ

てゆくことだと思っています。9月7日の総会・懇親会にはワークショップタイムを設けて、講演を予定しています。どうぞ、ご期待ください。記 講師 ●上田高弘氏 立命館大学文学部助教 (文学研究人文総合科学 インステイチュート) 演題 ●「現代美術の課題」(仮) 上田先生は1965年生まれ。東京芸術大学卒。98年4月より、立命館大学に赴任。主な著書に「モダニズムとその公衆」「歴史的インスタレーション」



満都に響く“赤き血潮”の声援 (撮影：村木謙一郎=S34経済)

満都に高らかに

アメリカカンファットボール第20回日本選手権・ライスボウルは、1月3日、東京ドームで熱戦の火蓋が切って落とされた。立命館パンサーズが初勝利を飾る。試合を終え、輝く選手たちと共に校歌斉唱。満都になびく臙脂の旗。若き血潮、胸にみちて……。おお、感動と熱狂——万感胸迫り、その声、熱くふるえんや。祝勝会は校友有志によるアレンジで水道橋の王将の2階を借り切って各地校友60名と再び校歌、応援歌をうたい、勝利の美酒に酔う。新春、感動と喜びに沸くひとときであった。

感動の総会、懇親会



第13回 立命館大学埼玉県校友会総会

総会も終え、晴れの記念にと

第13回総会・懇親会は9月8日浦和東武ホテルで、盛大に開かれた。大学本部からは久岡常務理事、仲宗根校友会副会長、志垣校友課長。また、東京、近県校友会からの出席を賜り、活動・会計・監査報告ののち、躍進する大学の現状がスライドで次々に報告され、一同感激しながら見入った。華やかな会場はテーブル形式、早々に歓談の輪が広がってゆく。アトラクションに千葉山貴公氏の演歌、ビンゴゲーム。また、木山秀一氏(元応援団副団長)の指揮による校歌、応援歌、寮歌で、いつものように胸が熱くなるひととき。今年も感動と喜びのドラマが、繰り広げられた。

AEE All Equipment for Education

代表取締役社長

常 田 幸 正

(昭36文)

株式会社文施総研・文教施設総合研究所

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7 神田中央ビル801号

Tel (03) 3512-2421 Fax (03) 3512-2422

永 倉 素 子

(昭38法)

〒350-1304 狭山市狭山台3-26-5-503

電話 042(959)5019

丸大サービス・板建開発 (衛)モノダスヘルシー・(衛)東京ホーシ

顧 問 嗟 峨 瞭

(昭37経営)

〒354-0011 富士見市水子923-12

電話 049(254)8542

FAX 049(254)8548

東支部

地域活性化の推進を

長岡智明 一平6経一



立命館は竜安寺、金閣寺近くの

毎日でした。存心館地下のプレイガイドと旅行センターのアルバイトにも励みました。現在は幸手市商工会の経営指導員として勤務していますが、学生時代に杉野絜明ゼミでは地域経済論・観光経済学を学んだことが大いに役立っています。仕事は主に



宴は華やかに、元気な校友の笑顔いっぱい

忘年会、なごやかに



幸手の権現堂桜堤

融資、労務管理、商業振興、まちづくり、観光を担当。商工会(大都市は商工会議所)は地域経済総合団体として、中小企業の方々の振興、また地域活性化の推進役として重要な役割を果たしています。

恒例の東支部の忘年会は12月22日、春日部の山家で開催された。いつもの支部長の豊岡雅範氏の明るい呼びかけに、出席20名。年末、何かと慌ただしく、シビアな世相もものかわ、会えば酒もすすみ、談笑もなごやかに。校友のよしみで、話題も尽きず、この日のために勤務先の名古屋から駆けつけた三浦淳史さん。地元の写真クラブで活躍の村木鑑三郎さんら元気いっぱい。産学協同路線で躍進する母校の歩みとともに、ともかく、気力充実した日々であるべく、楽しく、なごやかな一夜だった。

新年会、楽しく



新年の寿ぎを

新年会は1月19日(日)、大宮駅東口前の老舗「山家」で開かれた。出席は45名。いつもの親しい校友たちの団欒の輪がすぐ広がっていった。何かと暗く閉塞感みなぎる世相ながら、老舗ならではの自慢の鰻懷石の味も格別。「今年はずっとライスポウルで立命パンサーズが優勝。お互い、

「新年会は1月19日(日)、大宮駅東口前の老舗「山家」で開かれた。出席は45名。いつもの親しい校友たちの団欒の輪がすぐ広がっていった。何かと暗く閉塞感みなぎる世相ながら、老舗ならではの自慢の鰻懷石の味も格別。「今年はずっとライスポウルで立命パンサーズが優勝。お互い、

まだまだ勉強しなければならぬことが多く、日々、市内の業者の方々のご指導・鞭撻を受けながら、一日も早く幸手の商工業の発展に寄与できるようガンバっています。関東でも有数の桜の名所として知られる幸手の権現堂桜堤は、皆さんもすでにご存知でしょう。約1千本のソメイヨシノは約2キロ続く花のトンネル。幸手は「幸せの手(ハッピーハンド)」をキーワードに町づくりを進めています。校友会には昨年の総会に初めて出席しました。これから、校友会活動にもできるだけ参加し、近頃の先輩・後輩とおつきあいを広げてゆきたいと思っています。後輩の黒澤元国君(平成7年経済学部卒)が大滝商工会で同じ経営指導員として勤めています。事務局は「道の駅おたき」内。大滝村や山梨へお越しの際には、こちらにもぜひお立ち寄りください。

有限会社 三京商會

代表取締役 河本好令 (昭37法)

本社 増戸精密工場 春日部市増戸705-1 TEL・FAX 048(752)1117 E-mail:yusankyo@gray.plala.or.jp

日本バンクラブ会員 日本文藝家協会会員

太田代志朗 (昭40文)

E-mail: ohta@uranus.dti.ne.jp http://www.uranus.dti.ne.jp/~ohta/index.html TEL 048-756-2720

有楽法律会計事務所

http://www.zen-i.net/yuraku/

弁護士 西垣義明 (昭40法)

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目6番8号 松井ビル9階A室 電話 (03) 3591-3267(代) FAX (03) 3591-3451番 E-mail: fwpd0017@mb.infoweb.ne.jp 自宅 (048) 963-2108

中央支部

地域のふれあい大切に

山岡秀樹一昭59経営一



私は卒業して以来、国内の生命保険会社に勤務していましたが2年半前、会社が破綻。そのまま外資に引き継がれるなどいろいろありましたが、結局20年弱の歳月をこの業界で過ごしています。この間、東京、大阪、広島、大阪、東京、仙台、さいたま、と二〜三年おきに転勤をしてきました。ご経験のない方には大変なことに見えるでしょうし、実際「転勤貧乏」なんて言葉もあるのですが……。

しかし、一度っきりの人生、いろんなところで暮らせるなんて気持ちの持ちようで大変愉快なことですよ。



一家でピクニック

今、会社で採用の仕事をしているのですが、多くの方が将来について「地域に貢献したい」とか、「地域のつながりを重視した暮らしをしたい」と言われます。きつと皆さん、会社に一生懸命

に忙しく「地域」が足りない人々の街かも知れませぬ。でも皆さん、日本全国にお手軽にこの「ふるさと」「地域」があったのです。それが校友会です。私は最近、ゆく先々で、校友会の方々のお世話になってます。

暖かく迎え、熱く語りあえる校友のおかげで、明るく潤いみちた日々です。

荒川の治水辺を

第6回、春の歴史散歩は赤羽の水門に荒川の治水を学ぶの一日。昨年桜の開花に比べて11日も遅かったため、まだ荒川土手は3分咲き程度。水門近くは「さくらそう祭り」のイベントが開催され、たくさんの方が押し寄せていたため、桜の下でのお花見はかなわず、水門を渡った中之島で川面を見ながら一杯やりました。

ここで盛り上がりつつあったため、次の浮間公園で休憩という当初の予定も取り止め、「今年はこちらで充分だ」ということで、浮間舟渡駅で解散となりました。

春の歴史散歩——荒川の治水辺をぶらぶらと



春の歴史散歩——荒川の治水辺をぶらぶらと

埼玉県校友会活動報告

平成14年度

4月14日	幹事会（浦和東武ホテル）	19名
5月12日	幹事会（浦和東武ホテル）	18名
6月16日	幹事会（浦和東武ホテル）	13名
7月6日	幹事会（浦和東武ホテル）	15名
	父母教育懇談会（午後より）	役員4名
7月7日	神奈川県総会	
7月28日	幹事会（浦和東武ホテル）	23名
8月1日	機関誌「埼玉立命」13号発行	
8月24日	幹事会（浦和東武ホテル）	11名
9月1日	幹事会（浦和東武ホテル）	14名
9月8日	埼玉県校友会総会懇親会（浦和東武ホテル）	参加者55+来賓15名
9月23日	茨城県総会	坂東、豊岡出席
10月5日	千葉県総会	鈴木出席
10月19日	東京都総会	太田、豊岡出席
11月2日	立命館大学全国校友会大会	西垣、嵯峨出席
11月10日	幹事会（浦和東武ホテル）	13名
11月30日	宮城県総会	嵯峨出席
12月15日	ラグビー大学選手権応援（熊谷ラグビー場）	12名
12月21日	忘年会II中央支部（浦和東武ホテル）	16名
12月22日	忘年会II東支部（春日部やまや新館）	吉田出席
平成15年度		20名
1月3日	アメリカンフットボール日本選手権応援（東京ドーム）	30名
1月19日	新年会（山家）	24名
2月27日	立命館東新人歓迎会役員打合せ（東京オフィス）	西垣出席
3月16日	幹事会（浦和東武ホテル）	15名
3月30日	県南歴史散歩ハイキング	8名
4月15日	立命館東新人歓迎会役員打合せ（東京オフィス）	鈴木、大熊、柴森出席
5月11日	幹事会（浦和東武ホテル）	17名
5月31日	立命館東新人歓迎会	大熊、柴森出席
6月8日	幹事会（浦和東武ホテル）	15名
7月6日	神奈川県総会	鈴木、木薮出席
7月27日	幹事会（浦和東武ホテル）	17名
8月1日	機関誌「埼玉立命」14号発行	

CHU融雪システム

竹炭置換式土壌浄化システム

板東靖夫

(昭44理工)

山岡秀樹

(昭59経営)

関越東関東総支社
スカウティングディレクター

AIGスター生命

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-9-6
大宮センタービル13F 〒330-0654
Tel: 048-649-8282 Fax: 048-649-8199

ペン・ワールド（世界の筆記具）

カタヤマ

片山哲也

(昭51経済)

事務所 〒338-0811 さいたま市桜区白楯103-9
TEL&FAX 048(857)5683
携帯 0901-888-7761

北支部

生粋の本庄人として

山本祐二 二平10経営一



私は、生まれも育ちも生粋の本庄人です。

東京から50分、北の玄関口の本庄は、まさに田園が豊かに広がる「みどり健康の都市」。夏の祇園祭には神輿が出て、本庄っ子の心意気が、いやがうえにも熱く燃えます。

現在、私は地元本庄市で行政書士事務所を開設しております。また、今年から熊谷市にある会社の役員を引き受けることとなり、以前にも増して仕事に忙殺される日々を送っています。

経営者、そして企業の経営陣の一人となった今、「在学中、もつと真剣に経営学を学んでおけばよかった」と思う反面、その時知り合った友人やさまざまな人達との関わり合いを通して得た経験も、今の自分にとっては、とても重要な糧になっているとも思います。

「いつかは必ず独立しよう」と思い始めたのは、就職活動真直中の大学三回生の時でした。

友人と存心館の食堂で夕食を食べていた時、別の友人がそこへやってきて、われわれにこう言いました。「ドイツに行つて、パン職人になる」と。

この言葉に出会っていないならば、真剣に自分の将来について考えることはなかったかもしれない。周りが就職するから自分も就職しよう、というような考えでいたかもしれない。就職と独立、どちらの道が良いか悪いかということはまだ分かりませんが、少なくとも今は独立の道を選んで良かったと思っています。

そして、そうした出会いを提供してくれたという意味でも立命館に行つて良かった、と改めて感じています。

日々の忙しさにかまけて校友会の行事などにはなかなか参加できませんが、これからもご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

南支部

日本一小さな市で

清水 直子 一昭63産社一



わたしが立命館大学に入学して二十二年が経とうとしています。

その頃のわたしは自分が藤市の市会議員になるとは想像もしていませんでしたが、自治会活動など学生時代の経験や自治意識が、今のわたしをつくっているのは間違いありません。

わたしが住む埼玉県藤市は面積5・2平方kmと日本一小さく、人口密度が高い市です。わたしは、この小ささは快適さだと感じています。学生時代を過ごした京都とはまったく違い、市の公共施設はどこでも自転車です五分もあれば行ける点、人の顔がよく見える点は大きな魅力です。人と人が触れ合うこの距離感、小さなまちならではの行政と住民の距離にも同じことがいえ、それゆえ住民自治の力が発揮されやすいと議員活動の

上でも感じています。

現在、国主導の市町村合併推進の中、藤も川口市、鳩ヶ谷市との合併が持ちあがっています。しかし、先頃行われた市長選挙では、「合併推進」を掲げた現職がかるうじて当選はしたものの得票率は三割未満でした。今後合併がどうなるかは、まさに住民自治の力が

どう発揮されるかにかかっています。小さなまちの可能性に、県内校友のみならずにもぜひ注目していただきたいと思います。

サンエル物産株式会社

会長 加藤 義成 (昭33法)

本社 〒530-0015 大阪市北区中崎西1-1-7 (TEL 06-6359-3448)
関東支店 〒333-0834 川口市安行領根岸3702-6-D-1 (TEL 048-284-1388)
北海道支店 〒061-1448 恵庭市相生町1-8-201 (TEL 0123-32-1218)
代表フリーダイヤル 0120-823-448
代表フリーFAX 0120-823-408

埼玉県校友会平成15、16年度役員一覧

				出身地	
会長	西垣 義明	S40	法学	(京都)	
副会長	嵯峨 瞭	S37	経済学	(富山)	
	永倉 素子	S38	法学	(福岡)	
	太田代志朗	S40	文学	(静岡)	
	鈴木 昌治	S52	経営	(福井)	
新幹事	板東 靖夫	S44	理工	(徳島)	
新幹事	大熊 章一	S52	産社	(埼玉)	
新幹事	河本 好令	S37	法学	(愛媛)	
新幹事	木薮 和彦	S46	理工	(大分)	
新幹事	橋本 宗義	S41	理工	(兵庫)	
新幹事	山本 孟人	S35	経済	(広島)	
新幹事	川添 修司	S38	法学	(高知)	
支部長					
(東支部)	木薮 和彦				
(西支部)	嵯峨 瞭				
(南支部)	大熊 章一				
(北支部)	久保崎 靖彦				
(中央支部)	板東 靖夫				

HONDA

常務取締役 加藤 利男 (昭46理工)

株式会社 ホンダアクセス

〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番4号
TEL (048) 477-2511 FAX (048) 477-3355
http://www.honda.co.jp/ACCESS/
MAIL katos@jcom.home.ne.jp

秩父礼所や県内の文化財の屋根修理工事を多く手がけています
— 神社・仏閣 銅屋根工事施工 —

(有)大熊板金

代表取締役 一級技能士 大熊 章一 (昭52産社)

〒335-0004 埼玉県藤市中央4-24-22
TEL 048 (432) 5591 (fax兼)
E-mail:okumaban@warabi.ne.jp

公認会計士

鈴木 昌治 (昭52経営)

監査法人 トーマツ 代表社員

八重洲オフィス
〒100-6211 千代田区丸の内1-11-1 PCPMビル
TEL (03) 6213-1250

平成14年度収支計算書(平成14年4月1日~平成15年3月31日)及び
平成15年度収支予算書(案)(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:円)

(支出の部)				(収入の部)			
	H14予算額	H14実績額	H15予算(案)		H14予算額	H14実績額	H15予算(案)
定期総会費用	450,000	427,854	430,000	年会費収入	420,000	354,000	350,000
印刷・通信費	350,000	373,689	350,000	定期総会・会費収入	400,000	332,000	330,000
慶弔費・寄付金	150,000	146,360	150,000	寄付金収入	240,000	245,000	240,000
幹事会費	60,000	70,200	70,000	広告収入	80,000	150,000	150,000
予備費	100,000	57,785	70,000	雑収入	0	0	0
小計	1,110,000	1,075,888	1,070,000	小計	1,140,000	1,081,000	1,070,000
次期繰越(現預金)	755,311	730,423	730,423	前期繰越金(現預金)	725,311	725,311	730,423
合計	1,865,311	1,806,311	1,800,423	合計	1,865,311	1,806,311	1,800,423



●年会費三千元を

年会費は三千元です。

年会費は、幹事会費をはじめ、年一回発行の機関誌「埼玉立命」編集費、総会・懇親会、案内の郵送費などに当てられています。

埼玉県在住校友は2300名

機関誌を編集制作し、幹事会スタッフが封入、切手貼りし、校友会活動を全校友の皆様にお届けしています。一人でも多くの方に呼びかけています。梨のツブテの方がおられますが、どうぞ、ご連絡ください。そして、お気軽にご参加

ください。
尚、今回も機関誌印刷代85,000円は本誌下段の広告出稿の方々の協力によるものです。

●武蔵野立命会、解散に

ゴルフの愛好会として長年活動してきた武蔵野立命会は、数々のトーナメントを実施、その懇親の輪を大きく広げてきました。しかし、今川博文氏(昭48理工)の東京移住にともなう事務局長の退任や、諸般の事情により、このほど解散しました。

会計など財務関連についてはすべてクリアされています。それにともない、有志のあいだで新たなゴルフ会結成の動きもある

●平成14年度校友会年会費納入者

村田三雄、田中三郎、和田義雄、大橋宗夫、山根正樹、曾根秀春、田中明、安藤善朗、出石晃一、佐藤悟朗、西岡良倫、村上勇、新井勝、小野塚政一、川崎秀麻、近藤陽一、下野均、北川英雄、中牟田雅、山本孟人、川原慶三、常田幸正、長谷川勇、三浦淳史、安徳昌士、石川日出夫、河本好令、嵯峨瞭、吉見仁男、上田勝、川添修司、雑賀勝治、永倉素子、前田幸、池本雅彦、久保崎靖彦、合田芳弘、小林俊之、竹内右京、戸谷順造、馬場郁雄、宮井健爾、若杉秀雄、太田代志朗、高木毅、土井孝穂、西垣義明、西濱賢二、柳瀬喬啓、山田修実、山本和稔、多田利男、橋本宗義、濱口明朗、眞殿晏武、武藤喜久雄、白勢淳一、久田征博、熊谷弘、小玉秀生、馬場信昌、緒方仁、柁島康夫、作田英行、鈴木泰男、豊岡雅範、坂東靖夫、吉永高明、市橋和彦、諸隆雄、加藤利男、上林山秀孝、木藪和彦、小寺薫、野口良信、真部はるみ、横田高弘、今川博文、木之下実、荒谷俊之、大井泰男、大熊章一、島田克巳、丹野晴雄、髭野寿男、片山哲也、鈴木昌治、渡辺篤子、岩知道博、石岡泰子、小野寺一、宮本篤、吉田勝男、村上武司、渡辺泰徳、山岡秀樹、伊藤司、伊佐由美子、木村雅人、野田宏明、尾崎博則、鐘田浩士、小林則一、永島寿徳、長岡智明、山口和範、嶋村卓、バシテイン陽子、宮沢直樹、山本祐二、新井利民、柴森勉、関口孝至、沖田小百合、濱田泰彦、田中大樹、矢島正一



ゴルフ会も懐かしく

しております。よろしく、お願いいたします。

●豊岡雅範氏、大阪へ

埼玉県校友会発足当初からその基礎作りに尽力、その後は副幹事

り、目下、調整をはかりながら皆様の協力を呼びかけることになり、長および東支部長として、校友会活動におしめない力を注いできた豊岡雅範氏(昭44経営)は、4月の大阪転勤にともない、やむなくこの地を離れました。

これまでの氏の誠意込めた活動に、どれほど当会が負ってきたか、たかは言うを待ちません。

いつも、「自分は裏方ですから」と、なんでも率先して業務に当たっていかれたことなどが、懐かしく思い起こされます。

何かとシビアな時代、大阪におけるさらなる社業での活躍を念じながら、どうぞ、埼玉県校友会にも今まで通りのおつきあいをお願いするしだいです。

編集後記

▼年初早々、ライスボウル優勝で感激。満都に、校歌が流れ、臍脂の旗がなびいた。▼大学評価も私学では早稲田、慶応に続く第三位。母校は躍進を続ける。▼「であい・ときめき・さわやかに」を合言葉に、埼玉県校友会も年々充実。若い校友も参加し、交流の輪を大きく広げている。先進・創造の時代に対応するRITS魂。▼本号もA4版6ページ建て、活躍する校友たちの熱い息吹が満ちる。緑と清流の彩の国の光あふれ、風も爽やか。心も弾む。▼それでは、9月7日の総会・懇親会での再会を楽しみに。(太田)

ISO(9001-14001)認証取得をお手伝いします!!

企業規模に合わせたシステム構築のコンサルをモットーとして
審査・登録まで責任を持ってサポートします
各種業種に対応できるネットワークも持っています
5S、TQC、改善提案制度、各種品質管理手法、環境側面抽出相談など関連相談にも対応可能です

橋本宗義(昭41理工)
MAIL hasimune@muh.biglobe.ne.jp
TEL(0480)58-6293

五味敬明(昭42理工)
MAIL n_kohjp@ybb.ne.jp
TEL(052)879-0145

木藪和彦(昭46理工)
MAIL kiyabu@nifty.com
TEL(0480)23-7217